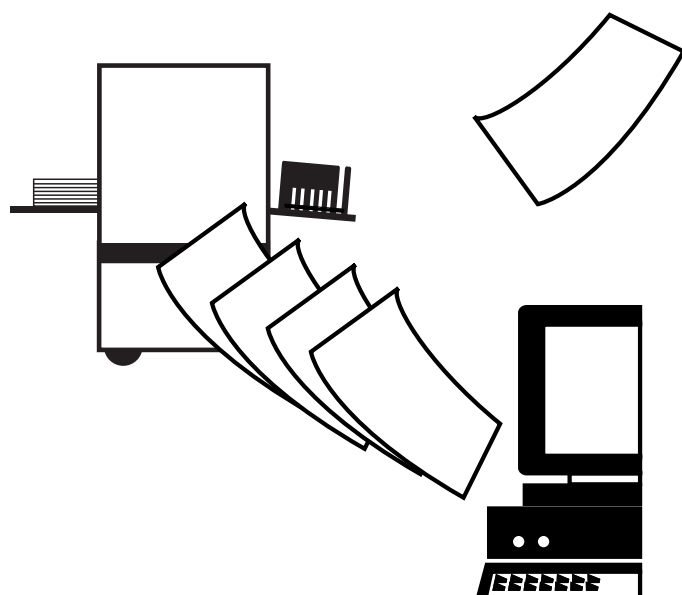


Duplo

DUPRINTER Driver

デュープリンタードライバ取扱説明書

for DP-543TC/DP-533TC



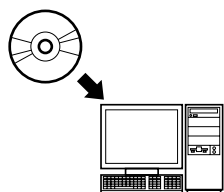
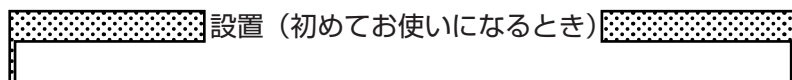
はじめに

「DUPRINTER Driver」は、DUPRINTER専用のプリンタドライバです。本書では、プリンタドライバの基本操作をはじめ、さまざまな機能の使い方を、対応OSごとに記述しています。また、巻末にトラブル対処法を記述しています。ご使用になる前に、またご使用中、不明な点があるときにお読みいただき、本製品とともに末永くお役立てください。

- Windows, Windows Vistaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- RISORINC は理想科学工業株式会社の日本国内における登録商標です。
- 本文中に記載されているその他の製品名・会社名は、各社の登録商標または商標です。
- 本文中に記載されている画面および内容は、実際の商品と若干異なることがあります。
- 手順の中で紹介している画面表示やメッセージは、印刷機の種類、オプション装備状況、パソコンの機種やアプリケーションなどにより異なる場合があります。

プリントするまでのながれ

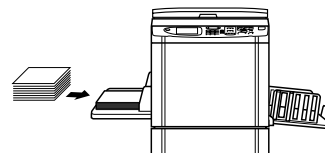
印刷機を初めてお使いになるときは、以下の設置手順を行ってください。
設置後は、プリント操作の手順を行うことでプリントすることができます。



プリンタドライバをインストールする

DUPRINTER Driverをパソコンに導入します。▶ [P.7](#)

- 接続方法により、あらかじめ、パソコンと印刷機を接続しておく必要があります。



1. 印刷機の準備をする

印刷機を準備し、プリントする原稿データに合ったサイズの印刷用紙を給紙台に載せます。

- 印刷機の準備方法は印刷機の取扱説明書をお読みください。

対応 OS について

本プリンタドライバは以下のOSに対応しています。

Windows® 2000/Windows® XP (32-bit)/

Windows Vista® (32-bit/64-bit)/

Windows® 7 (32-bit/64-bit)/Windows® 8 (32-bit/64-bit)* /

Windows® 8.1 (32-bit/64-bit)*

* デスクトップアプリのみ対応

基本操作



プリントしたい原稿データをパソコンで開き、印刷するために必要な設定を行います。

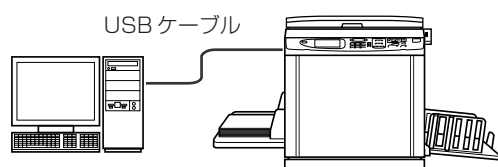
パソコン上の〔印刷〕ダイアログボックスでプリント指示を行うと、データが印刷機に送信されます。

印刷機がデータを受け取り、製版・印刷をします。

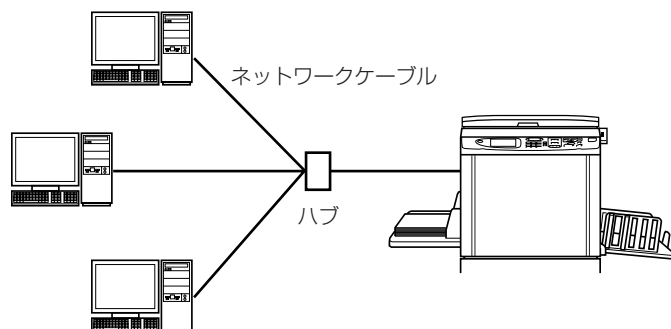
接続方法について

パソコンと印刷機の接続方法によって、プリンタドライバのインストール手順が異なります。接続方法を確認してください。

● USBケーブルで接続(☞ P.8)



● ネットワークケーブルで接続(☞ P.24)



もくじ

はじめに	1
プリントするまでのながれ	2
接続方法について	4
もくじ	5
プリンタドライバのインストール	7
■ USB ケーブルで接続	8
プリンタドライバをインストールする	8
USB ポートの作成	22
USB 機器の関連付け	23
■ ネットワークケーブルで接続	24
ネットワークケーブルを接続する	24
プリンタドライバをインストールする	25
操作のしかた	37
■ 使用環境に合わせて登録する	38
■ プリントのしかた	42
DUPRINTER Driver の [プロパティ]	
ダイアログボックス	43
■ [プロパティ] の設定方法	45
[メイン] タブ	45
[分版] タブ	51
[イメージ処理] タブ	54
[その他] タブ	56
■ RISORINC 形式ファイルを作成するには	58
レイアウト機能使用時の	
RISORINC 形式ファイルの作成方法	59
プリンタドライバのアンインストール	61
■ プリンタドライバをアンインストールする	62
プリンタドライバの手動インストール / 手動アンインストール	67
Windows 2000/Windows XP 編	
■ 手動インストールについて	68
USB ケーブルで接続	68
ネットワークケーブルで接続	69
■ 手動アンインストールについて	70
Windows Vista 編	
■ 手動インストールについて	71
USB ケーブルで接続	71
ネットワークケーブルで接続	73
■ 手動アンインストールについて	74
Windows 7 編	
■ 手動インストールについて	75
USB ケーブルで接続	75
ネットワークケーブルで接続	77
■ 手動アンインストールについて	78
Windows 8/Windows 8.1 編	
■ 手動インストールについて	79
USB ケーブルで接続	79
ネットワークケーブルで接続	81
■ 手動アンインストールについて	82

こんなときには	83
■パソコン上でメッセージが表示されたら	84
■「故障？」と思ったとき	85
[印刷できないとき]	85
[印刷結果が正しく得られないとき]	87
[その他]	89

プリンタドライバのインストール

ここでは、インストーラを使用したプリンタドライバのインストール方法を記述しています。

- パソコンと印刷機をUSBケーブルで接続する場合は、「USBケーブルで接続」(P.8)をお読みください。
- ネットワークケーブルで接続する場合は、「ネットワークケーブルで接続」(P.24)をお読みください。

■ USB ケーブルで接続	8
プリンタドライバをインストールする	8
USB ポートの作成	22
USB 機器の関連付け	23
■ ネットワークケーブルで接続	24
ネットワークケーブルを接続する	24
プリンタドライバをインストールする	25

■ USB ケーブルで接続

プリンタドライバをインストールする

ここでは、パソコンと印刷機をUSBケーブルで接続して使用する場合の、Plug&Play 対応プリンタドライバのインストール方法を記述しています。

(手動インストールの方法については、[P.67](#)以降をご覧ください。)

重要

- プリンタドライバのインストールをするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント(Administratorなど)で、Windowsにログオンしておく必要があります。
- サーバOS、プリンタ共有には対応していません。

Windows Vista/Windows 7/Windows 8/Windows 8.1の場合
バージョンアップや、ケーブルの接続方法を変更した場合など、同じ機種(シリーズ)のプリンタドライバを再度インストールする場合は、ドライバパッケージを削除する必要があります。インストール済みのプリンタドライバを手動でアンインストールしてからインストールを実施してください。「手動アンインストールについて」([P.67](#))

0

重要

USBケーブルの接続は、指示があるまで行わないでください。

Windows Vista(64-bit)/Windows 7(64-bit)の場合は、あらかじめ「USBポートの作成」([P.22](#))を行ってください。

1

「DUPRINTER Driver」CD-ROM をパソコンにセットする

インストーラが起動します。インストーラが起動しない場合は下記フォルダ内の「SETUP.EXE」ファイルをダブルクリックしてください。

Windows 2000/Windows XP/Windows Vista(32-bit)/Windows 7(32-bit)/Windows 8(32-bit)/Windows 8.1(32-bit)の場合:

(CD-ROM): [Windows 32-bit] フォルダ

Windows Vista(64-bit)/Windows 7(64-bit)/Windows 8(64-bit)/Windows 8.1(64-bit)の場合:

(CD-ROM): [Windows 64-bit] フォルダ

参考

「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示された場合は、[許可] (Windows Vistaの場合)または[はい] (Windows 7/Windows 8/Windows 8.1の場合)をクリックしてください。

2

[日本語]をクリックする

**3**

[インストール]をクリックする

**4**

[次へ]をクリックする



Windows Vista(64-bit)/Windows 7(64-bit)の場合は、手順18(☞P.15)へ進む

5

[USB ケーブルで接続する]を選択する



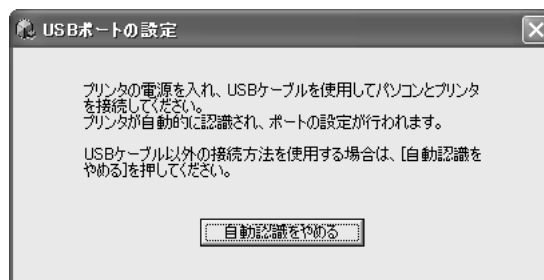
6

[次へ]をクリックする



Windows 8/Windows 8.1の場合は、手順 25 (P.18)へ進む

[USBポート設定]ダイアログボックスが表示されます

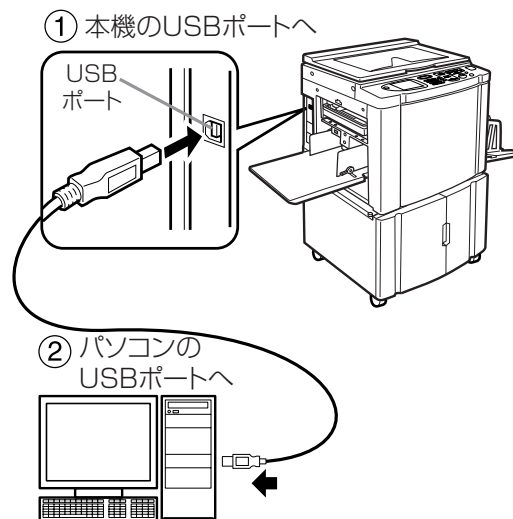


7

印刷機の電源を ON にする

8**印刷機とパソコンを USB ケーブルで接続する**

市販のUSBケーブル(3m以内、Hi-Speed USB規格準拠品)をご使用ください。

**9****接続した印刷機の機種名を選択する**

10

[次へ]をクリックする



参考

選択したドライバがすでにインストールされているときには、[インストール方法]ダイアログボックスが表示されますので、[次へ]をクリックしてください。



11

[次へ]をクリックする

プリンタ名を変更することもできます。



12

[インストール]をクリックする



参考

[デジタル署名](Windows 2000の場合)、[Windows ログ認定テスト](Windows XPの場合)または、[Windows セキュリティ](Windows Vista/Windows 7の場合)のダイアログボックスが表示された場合は、インストールを続行してください。

13

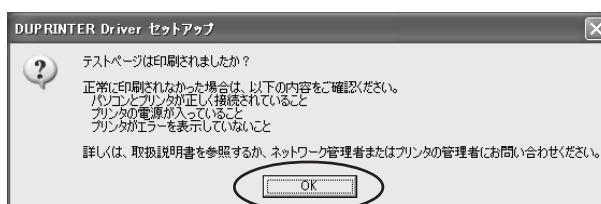
「テストページを印刷しますか？」と表示されるので、[はい]をクリックする

印刷機にはあらかじめA4用紙をセットしておいてください。



14

テストプリントが正しく印刷されたことを確認し、[OK]をクリックする



15

[ReadMe を表示] をクリックする

ReadMeが表示されます。ご使用にあたっての注意事項が記載されていますので、必ずお読みください。



16

[終了] をクリックする

プリンタドライバをご使用になる前に、必ずパソコンを再起動してください。
[今すぐ再起動する]にチェックを入れておくと、[終了]をクリックした後にパソコンが再起動されます。



参考

[新しいハードウェアの検出ウィザード]が表示されている場合は、[キャンセル]をクリックしてください。

17

パソコンから「DUPRINTER Driver」CD-ROM を取り出す



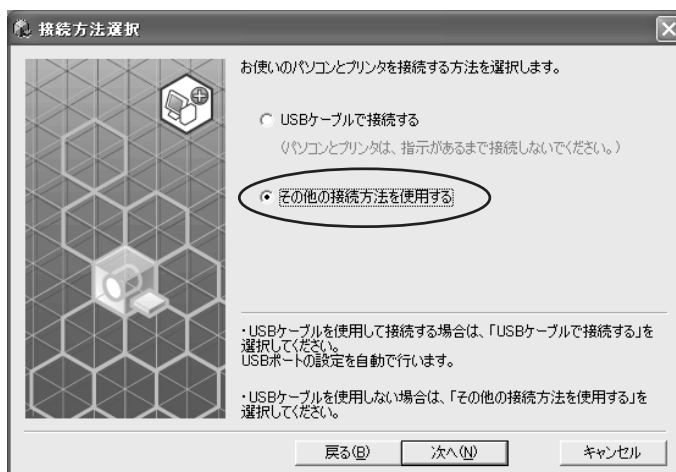
取り出したCD-ROMは、大切に保管してください。

プリンタドライバのインストールは、以上で完了です。
Windows Vista(64-bit)/Windows 7(64-bit)の場合は、引き続き「USB機器の関連付け」(P.23)を行ってください。

Windows Vista(64-bit)/Windows 7(64-bit)の場合

18

[その他の接続方法を使用する]を選択する



19

[次へ]をクリックする



20

接続した印刷機の機種名を選択する



21

[次へ]をクリックする



参考

選択したドライバがすでにインストールされている場合は、[インストール方法]ダイアログボックスが表示されますので、[次へ]をクリックしてください。



22

USB ポートを選択する

[既存のポート]を選択し、[USB***]を選択します。



23**[次へ]**をクリックする**24****[次へ]**をクリックする

プリンタ名を変更することもできます。

手順**12**([P.13](#))へ戻る

Windows 8/Windows 8.1の場合

25

接続した印刷機の機種名を選択する



26

[次へ]をクリックする



27

[インストール]をクリックする



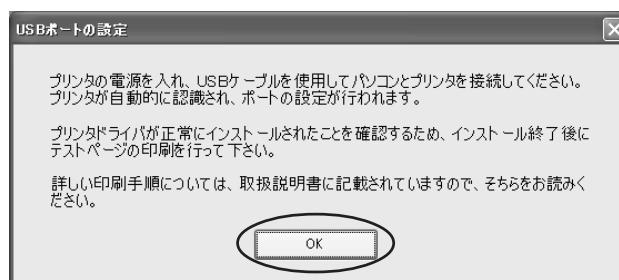
参考

[Windows セキュリティ]ダイアログボックスが表示された場合は、インストールを続行してください。

[USBポート設定]ダイアログボックスが表示されます。

28

[OK]をクリックする



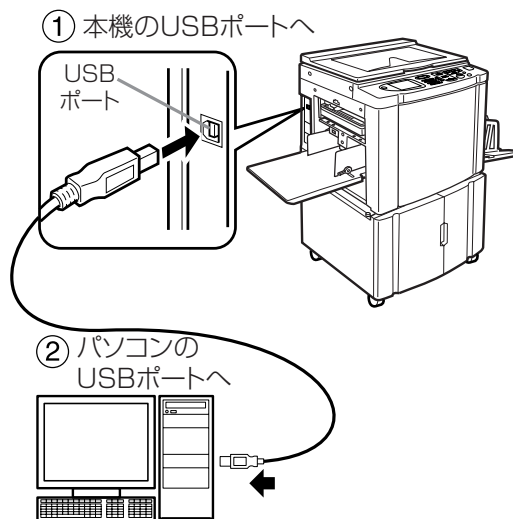
29

印刷機の電源を ON にする

30

印刷機とパソコンを USB ケーブルで接続する

市販のUSBケーブル(3m以内、Hi-Speed USB規格準拠品)をご使用ください。



31

[ReadMe を表示] をクリックする

ReadMeが表示されます。ご使用にあたっての注意事項が記載されていますので、必ずお読みください。



32**【終了】 をクリックする**

プリンタドライバをご使用になる前に、必ずパソコンを再起動してください。
[今すぐ再起動する]にチェックを入れておくと、[終了]をクリックした後にパソコンが再起動されます。

**33****プリンタフォルダを開く**

「アプリ」画面を開き、[コントロールパネル]－[ハードウェアとサウンド]－[デバイスとプリンター]をクリックします。

34**インストールしたプリンタのプロパティを開く**

インストールしたプリンタのアイコンを右クリックし、表示されるメニューから[プリンターのプロパティ]を選択してください。

35**【テストページの印刷】 をクリックする****36**

テストプリントが正しく印刷されたことを確認し、[閉じる] をクリックする

37**パソコンから「DUPRINTER Driver」 CD-ROM を取り出す**

重要 取り出したCD-ROMは、大切に保管してください。

プリンタドライバのインストールは、以上で完了です。

USB ポートの作成

Windows Vista(64-bit)/Windows 7(64-bit)にUSBケーブル接続でプリンタドライバをインストールする場合は、「USBポートの作成」と「USB機器の関連付け」(P.23)の作業が必要です。



重要 プリンタドライバのインストール前に行ってください。

1

印刷機の電源を ON にし、印刷機に USB ケーブルを接続する

2

パソコンを起動する

3

パソコンに USB ケーブルを接続する

自動的にUSBポートが作成されます。手順**4**以降でUSBポートの確認を行います。



重要 [デバイスドライバソフトウェアは正しくインストールされませんでした。]が表示されるのを確認してください。Windows Vistaはダイアログボックス、Windows 7はタスクトレイに表示されます。



参考 Windows Vistaで「新しいハードウェアが見つかりました」ウィザードが表示されたときは、「後で再確認します」を選択してください。

4

【プリントサーバーのプロパティ】を開く

Windows Vistaの場合：

- ① [スタート]アイコン-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[プリンタ]をクリックして[プリンタ]フォルダを開きます。
- ② フォルダ内の余白部分で右クリックして表示されるメニューから、[管理者として実行]-[サーバーのプロパティ]の順に選択します。

Windows 7の場合：

- ① [スタート]アイコン-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[デバイスとプリンター]をクリックして[デバイスとプリンター]フォルダを開きます。
- ② 既存のプリンターをクリックし、画面上部の[プリントサーバープロパティ]をクリックします。

- 5** [ポート] タブをクリックし、[このサーバー上のポート] に、[USB***] ポートがあることを確認する
このポート名をプリンタドライバのインストール時に選択しますので、記録しておいてください。
- 6** パソコンから USB ケーブルを取り外す

USB 機器の関連付け



重要 プリンタドライバのインストール後に行ってください。

- 1** 印刷機とパソコンを USB ケーブルで接続する
自動的に関連付けが行われます。手順**2**以降で関連付け結果の確認を行います。
- 2** [デバイスマネージャー] を起動する
Windows Vistaの場合：
[スタート]アイコン-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[デバイスマネージャ]をクリックします。
Windows 7の場合：
[スタート]アイコン-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[デバイスマネージャー]をクリックします。
- 3** メニューの [表示] をクリックし、[非表示のデバイスの表示] にチェックをつける
- 4** 一覧の [プリンター] をクリックし、インストールした印刷機が登録されていることを確認する
- 5** [デバイスとプリンター] を開き、インストールした印刷機が登録されていることを確認する

■ ネットワークケーブルで接続

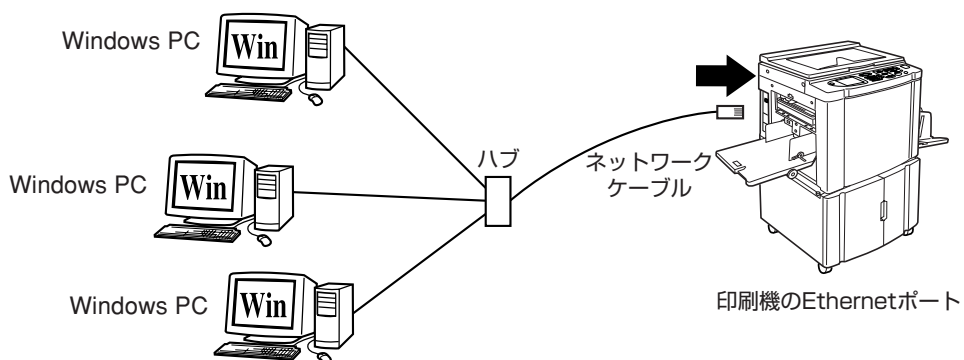
ネットワークケーブルを接続する

印刷機とパソコンをLANケーブルで接続し、ネットワークプリンタとして使用するには、オプションのネットワークインターフェース「RISORINC-NET」が必要です。

あらかじめ、「RISORINC-NET取扱説明書」(RISORINC-NET SOFTWARE CD-ROMに収録)をお読みになり、印刷機との接続およびIPアドレスなどの設定を行ってください。

接続にはお使いの環境に合わせて、市販のEthernetケーブル(10BASE-Tまたは100BASE-TX用)をお使いください。

重要 Ethernetケーブルは、カテゴリ5(または5以上)と明記されているケーブルをお使いください。



プリンタドライバをインストールする

ここでは、パソコンと印刷機をネットワークケーブルで接続して使用する場合の、プリンタドライバのインストール方法を記述しています。

(手動インストールの方法については、[P.67](#)をご覧ください。)

重要

- プリンタドライバのインストールをするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント(Administratorなど)で、Windowsにログオンしておく必要があります。
- サーバOS、プリンタ共有には対応していません。

1

「DUPRINTER Driver」CD-ROM をパソコンにセットする

インストーラが起動します。インストーラが起動しない場合は下記フォルダ内の[SETUP.EXE]ファイルをダブルクリックしてください。

Windows 2000/Windows XP/Windows Vista(32-bit)/Windows 7(32-bit)/Windows 8(32-bit)/Windows 8.1(32-bit)の場合:

(CD-ROM): [Windows 32-bit] フォルダ

Windows Vista(64-bit)/Windows 7(64-bit)/Windows 8(64-bit)/Windows 8.1(64-bit)の場合:

(CD-ROM): [Windows 64-bit] フォルダ

参考

「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示された場合は、[許可] (Windows Vistaの場合)または[はい] (Windows 7/Windows 8/Windows 8.1の場合)をクリックしてください。

2

[日本語]をクリックする



3

[インストール]をクリックする



4

[次へ]をクリックする



5

[その他の接続方法を使用する]を選択する



6

[次へ]をクリックする

**7**

接続した印刷機の機種名を選択する

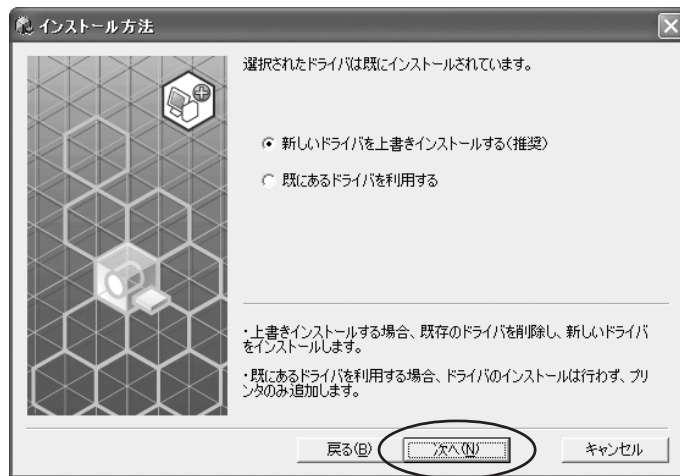
**8**

[次へ]をクリックする



参考

選択したドライバがすでにインストールされている場合は、[インストール方法]ダイアログボックスが表示されますので、[次へ]をクリックしてください。



9

ポートを選択する

① [ポートの新規作成]を選択し、[Standard TCP/IP Port]を選択する

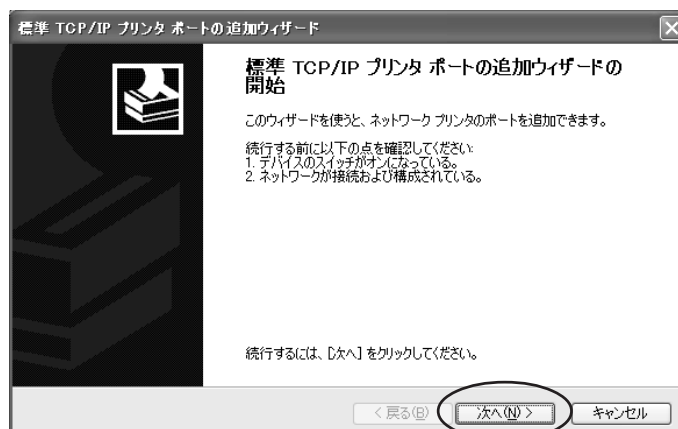
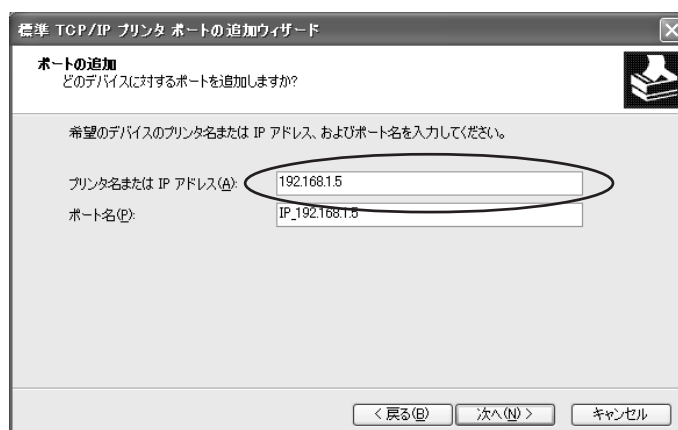


② [作成]をクリックする

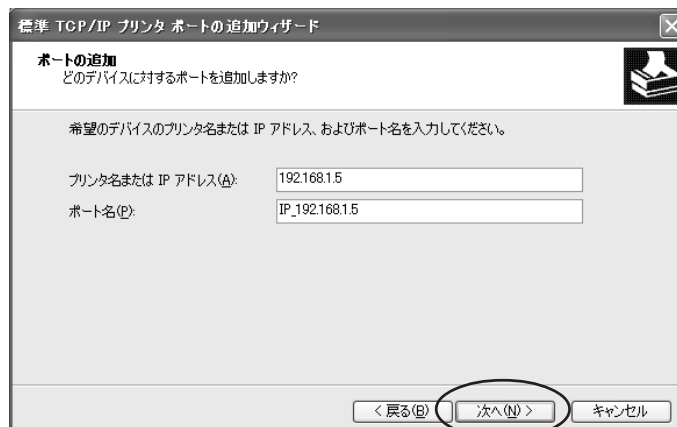
[標準TCP/IPプリンタポートの追加ウィザード]ダイアログボックスが開きます。



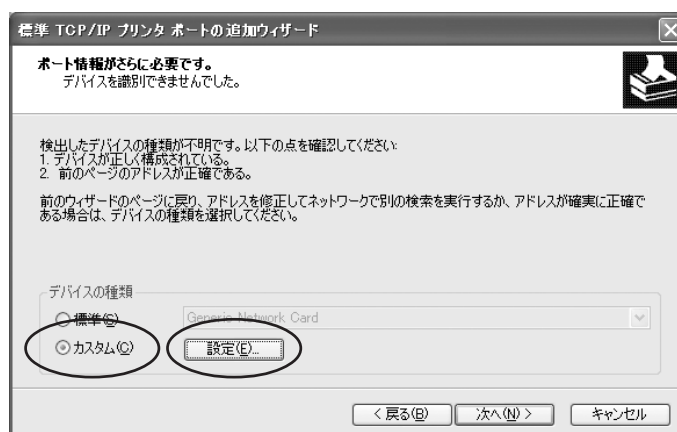
③ [次へ]をクリックする

④ 印刷機のIPアドレスを入力する
ポート名は、自動的に入力されます

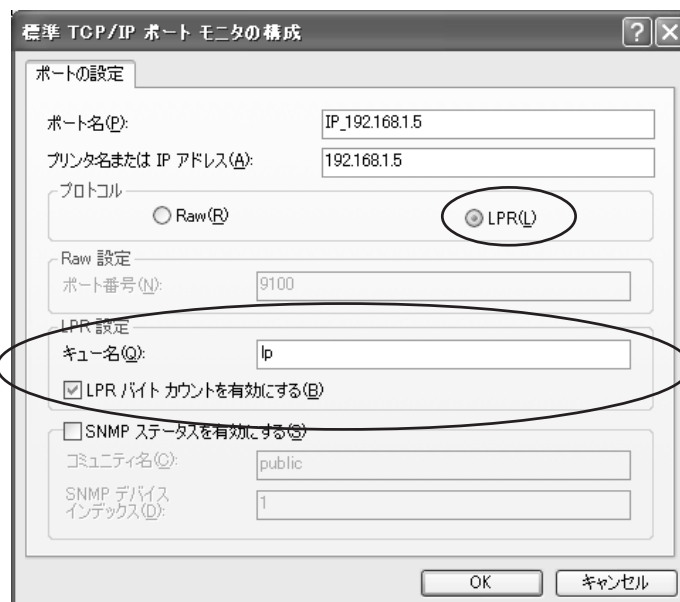
⑤ [次へ]をクリックする



⑥ [カスタム]を選択し、[設定]をクリックする



- ⑦ [プロトコル]の[LPR]を選択し、[LPR設定]の[キュー名]に半角小文字で「lp」（エル・ピー）と入力して、「LPRバイトカウントを有効にする」にチェックを入れる。



重要

「LPRバイトカウントを有効にする」にチェックを入れておかないと、画像が正しくプリントされないことがあります。

参考

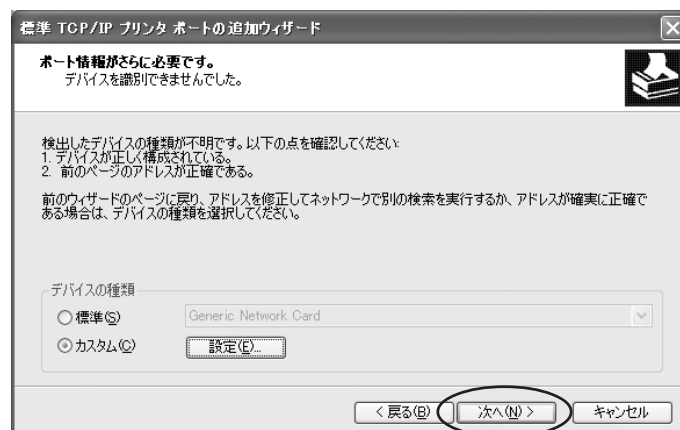
前記は「RISORINC-NET」を利用の際の手順となります。市販のプリントサーバやプリントサーバOSを利用してのネットワーク接続については各メーカーの取扱説明書の指示に従ってください。

LPR機能の追加後は再起動を要求されますので必要なデータ等は保存した上で作業を行ってください。詳しくはWindows 2000/Windows XP/Windows Vista/Windows 7/Windows 8/Windows 8.1の取扱説明書またはヘルプに従ってください。

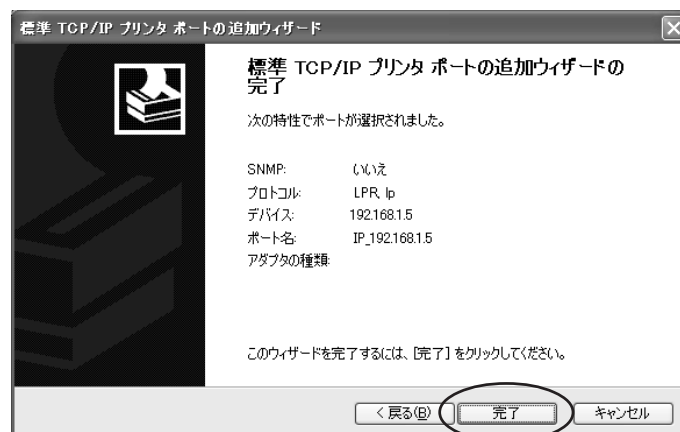
⑧ [OK]をクリックする



⑨ [次へ]をクリックする



⑩ [完了]をクリックする



10**[次へ]をクリックする**

プリンタ名を変更することもできます。

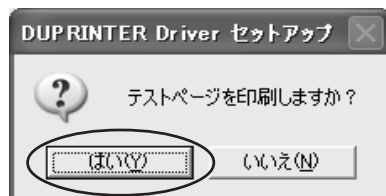
**11****[インストール]をクリックする****参考**

[デジタル署名](Windows 2000の場合)、[Windows ログ認定テスト](Windows XPの場合)または、[Windows セキュリティ](Windows Vista/Windows 7/Windows 8/Windows 8.1の場合)のダイアログボックスが表示された場合は、インストールを続行してください。

12

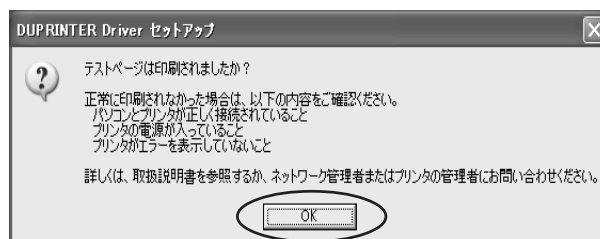
「テストページを印刷しますか？」と表示されるので、
[はい]をクリックする

印刷機にはあらかじめA4用紙をセットしておいてください。



13

テストプリントが正しく印刷されたことを確認し、[OK]をクリックする



14

[ReadMeを表示]をクリックする

ReadMeが表示されます。ご使用にあたっての注意事項が記載されていますので、必ずお読みください。



15

[終了]をクリックする

プリンタドライバをご使用になる前に、必ずパソコンを再起動してください。
[今すぐ再起動する]にチェックを入れておくと、[終了]をクリックした後にパソコンが再起動されます。



16

パソコンから「DUPRINTER Driver」CD-ROMを取り出す

重要

取り出したCD-ROMは、大切に保管してください。

操作のしかた

■ 使用環境に合わせて登録する	38
■ プリントのしかた	42
DUPRINTER Driver の [プロパティ] ダイアログボックス	43
■ [プロパティ] の設定方法	45
[メイン] タブ	45
[分版] タブ	51
[イメージ処理] タブ	54
[その他] タブ	56
■ RISORINC 形式ファイルを作成するには	58
レイアウト機能使用時の RISORINC 形式ファイルの作成方法	59

■使用環境に合わせて登録する

ーオプション機器登録・用紙登録・インク色登録・インク色情報ー

ご使用の環境に合わせて、オプション機器・定形外用紙・インク色の登録およびインク色情報の設定を行います。

1

プリンタフォルダを開く

Windows 2000/Windows XPの場合：

[スタート]メニューの[プリンタとFAX]をクリックして、[プリンタとFAX]フォルダを開きます。

Windows Vistaの場合：

[スタート]アイコンー[コントロールパネル]ー[ハードウェアとサウンド]ー[プリンタ]をクリックして[プリンタ]フォルダを開きます。

Windows 7の場合：

[スタート]アイコンー[コントロールパネル]ー[ハードウェアとサウンド]ー[デバイスとプリンター]をクリックして[デバイスとプリンター]フォルダを開きます。

Windows 8/Windows 8.1の場合：

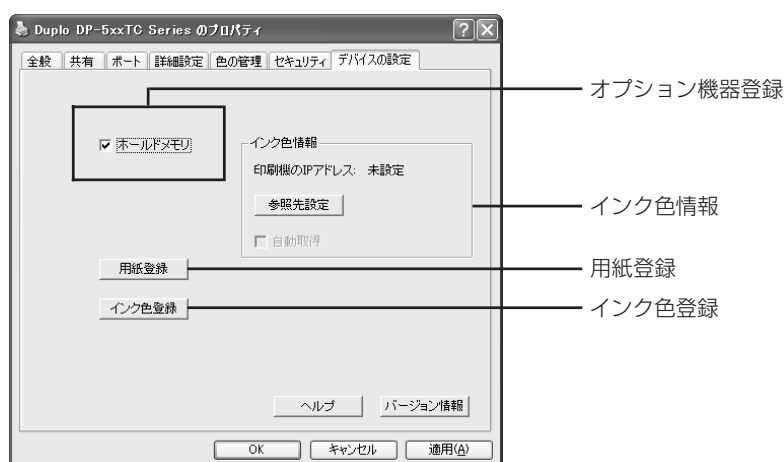
[アプリ]画面を開き、[コントロールパネル]ー[ハードウェアとサウンド]ー[デバイスとプリンター]をクリックして[デバイスとプリンター]フォルダを開きます。

2

プリンタのプロパティを開く

[プリンタ]フォルダのDUPRINTERのアイコンを右クリックし、表示されるメニューから[プロパティ](Windows 2000/Windows XP/Windows Vistaの場合)または、[プリンターのプロパティ](Windows 7/Windows 8/Windows 8.1の場合)を選択します。

表示されたダイアログボックスで、[デバイスの設定]タブをクリックします。



3

必要に応じて登録をする

●オプション機器を登録する

[ホールドメモリ] 「メモリーカード」搭載時にチェックします。

●定形外用紙を登録する

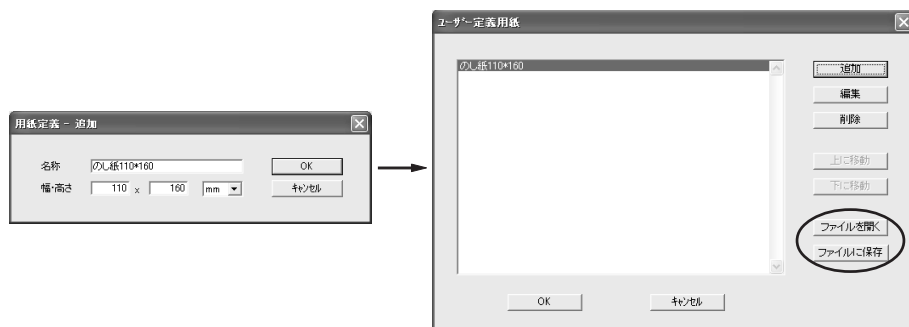
よく使う定形外の用紙に、名前をつけて登録することができます。

ここで登録した用紙は[メイン]タブ(参照 [P.45](#))の定形サイズのプルダウンメニューに表示されます。

- ① [用紙登録]ボタンをクリックすると[ユーザー定義用紙]ダイアログボックスが表示されます。
- ② [ユーザー定義用紙]ダイアログボックスで、[追加]ボタンをクリックし、[用紙定義-追加]ダイアログボックスを開きます。



- ③ 名称・サイズを入力し、[OK]ボタンをクリックします。
定型用紙のリストに、登録した名称が表示されます。



登録したユーザー定義用紙は[ファイルに保存]ボタンをクリックするとユーザー定義用紙情報ファイル(拡張子.udp)として保存することができます。ユーザー定義用紙情報ファイルからユーザー定義用紙に登録する場合は[ファイルを開く]ボタンをクリックしてファイルを指定してください。

参考

- 横置きで使用する用紙を登録する場合は、長辺の寸法を[幅]の欄に、短辺の寸法を[高さ]の欄に入力してください。
- 名称欄に名称とサイズを入力しておくと用紙選択時にサイズが確認できて便利です。
- 登録できる用紙サイズの範囲は、ご使用の印刷機によって異なります。詳しくは印刷機の取扱説明書をご覧ください。
- いったん登録した用紙を変更する場合は、編集する用紙をリストから選んで[編集]をクリックし、変更してください。また、登録した用紙を削除したい場合は、削除する用紙を選択し、[削除]をクリックしてください。

●インク色を登録する

お手持ちのドラムの色を登録します。

ここで登録したインクの色は[分版]タブ(参照 [P.51](#))の[印刷インク色[ドラム①インク色][ドラム②インク色]]のプルダウンメニューに表示されます。

- ① [インク色登録]をクリックすると[インク色登録]ダイアログボックスが表示されます。
- ② [インク色登録]ダイアログボックスの[インクのラインアップ]から、持っているドラムの色を選び、[追加]ボタンをクリックする。

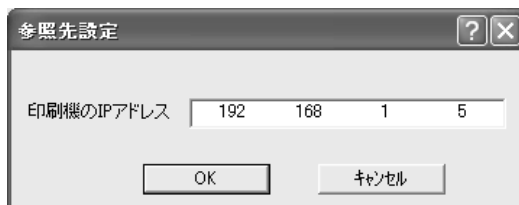


- ③ [OK]ボタンをクリックする。

●インク色情報

印刷機からインク色情報を取得するための設定をします。(ネットワーク接続の場合のみ)

[参照先設定]



印刷機に装着されているカラードラムのインク色情報を取得するために設定します。接続されている印刷機の「IPアドレス」を入力してください。

未設定(0.0.0.0)の場合は、[自動取得]チェックボックスおよび[分版]タブの[更新]ボタンが使用できません。

[自動取得]

チェックあり：プリンタプロパティ画面を開くたびに印刷機にセットされているインクの色情報を取得し、プリンタドライバのインク色設定に反映させます。

また、プリンタプロパティ画面を開かないで印刷する場合は、製版の前にインク色情報を取得し、印刷機にセットされているインクをプリンタドライバの設定に反映させ出力を行います。その際、おすすめの分版自動設定がONの場合は、印刷機にセットされているインク色に適した分版パラメータに自動設定します。

チェックなし：インク色情報の更新は、[分版]タブの[更新]ボタンを押した時のみ行います。

4

設定を完了する

[デバイスの設定] タブの [OK] ボタンをクリックします。

■プリントのしかた

パソコンで作成した原稿データのプリントは、以下の手順で行います。

あらかじめパソコンにDUPRINTER Driverがインストールされていることを確認しておいてください。

接続されているオプション機器や、お使いの印刷機によって設定できる項目は異なります。

重要

- 印刷機で印刷できる領域(プリントエリア)はお使いの印刷機によって異なります。ご使用の印刷機の取扱説明書を参照してください。
- その他の制限事項については、ご使用の印刷機の取扱説明書もあわせてお読みください。

1

印刷機の準備をする

印刷機の電源が[ON]になっていることを確認し、出力用紙サイズと同じサイズ
の用紙をセットします。給紙台、排紙台を調整しておきます。

詳しくは印刷機の取扱説明書をご覧ください。

2

【印刷】ダイアログボックスを表示する

プリントする原稿データをパソコン上で開き、[ファイル]メニューから[印刷] (または[プリント])を選択します。

3

プリント条件を確認する

[プリンタ名]の欄に、ご使用の印刷機に対応するDUPRINTER Driverが表示されていることを確認します。(名称は対応印刷機の機種により異なります。)

- 印刷部数(枚数)、ページ範囲を指定します。
- [部単位で印刷]のチェック項目がある場合には、必ずチェックマークをはずして無効にしてください。(有効にすると、1枚印刷するごとに製版を繰り返してしまいます。)



[部単位で印刷] のチェック
マークをはずす

重要

複数ページが1つのファイルになっている原稿で、用紙サイズや用紙の向きが異なるページがある場合、ページ範囲を[すべて]にすると正しく印刷できません。用紙サイズや用紙の向きが同じページごとに[ページ指定]で印刷してください。

さらに詳細なプリント条件を設定する場合は、[プロパティ] (または[詳細設定]) ボタンをクリックして、次ページの[プロパティ]ダイアログボックスを表示します。

DUPRINTER Driver の【プロパティ】ダイアログボックス

ダイアログボックス上端のタブをクリックして、各設定項目を表示します。

参考

プリンタの設定に関するアクセス権によっては、設定できない項目もあります。

[メイン]タブ(詳細設定は [P.45](#))



重要

このタブの原稿サイズ、印刷の向きは、必ず作成アプリケーションの用紙設定と合わせて設定してください。

[分版]タブ(詳細設定は [P.51](#))



[イメージ処理]タブ(詳細設定は [P.54](#))



[その他]タブ(詳細設定は P.56)



特に設定する必要のない場合は、このタブの項目は「未指定」にしておくか、変更しないでください。
(印刷機側の設定でプリントされます。)
設定する場合は、印刷機の取扱説明書の同じ項目のページをよく読んでから設定してください。

4

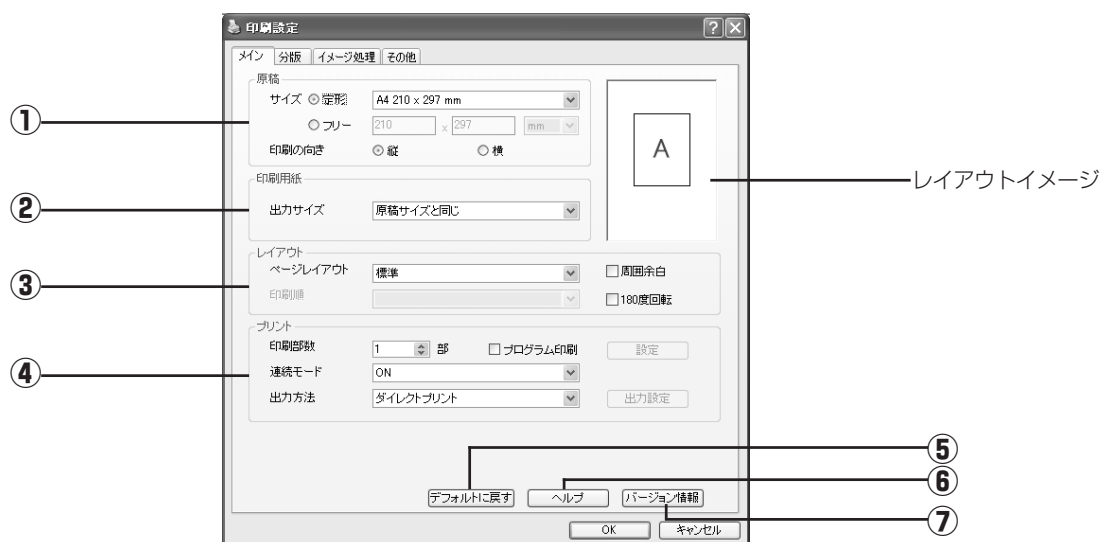
プリントを指示する

[OK] ボタンをクリックして[印刷] ダイアログボックスに戻ります。

[印刷] ダイアログボックスで[OK] ボタンをクリックすると、原稿データが印刷機に送られ、プリントが始まります。

■【プロパティ】の設定方法

【メイン】 タブ



設定内容

- | | |
|----------|-----------|
| ①原稿 | ④プリント |
| 定形 | 印刷部数 |
| フリー | プログラム印刷 |
| 印刷の向き | 連続モード |
| ②印刷用紙 | 出力方法 |
| 出力サイズ | 出力設定 |
| ③レイアウト | ⑤デフォルトに戻す |
| ページレイアウト | ⑥ヘルプ |
| 印刷順 | ⑦バージョン情報 |
| 周囲余白 | |
| 180度回転 | |

①原稿

【サイズ】

[定形][フリー]のどちらかを選択します。



- 必ず、原稿を作成したアプリケーションで設定した用紙サイズと同じサイズを指定してください。
- 印刷機で横通紙する場合は、アプリケーションの用紙サイズであらかじめ「横」の付くサイズを選んでください。

●定形用紙を使用するとき

定形用紙を使用したいときは、[▼]をクリックしてプルダウンメニューを表示させ、定形用紙を選択します。

●表示されているサイズ以外の用紙を使用したいとき

[フリー]を選択して、用紙幅・用紙高さをそれぞれ入力してください。
[mm]の横の[▼]をクリックすると、単位を[inch]に変更できます。

参考

- [フリー]に入力できる用紙サイズの範囲は、ご使用の印刷機によって異なります。詳しくは印刷機の取扱説明書をご覧ください。
- 不定形の用紙も、あらかじめ登録することで[定形]のプルダウンメニューから選択することができます。(参照 P.39)
- アプリケーションによっては[フリー]での入力が無視されることがあります。その場合は定形外用紙登録をしてください。(参照 P.39)

【印刷の向き】

[縦] [横]のどちらかを選択します。

印刷用紙の通紙方向に原稿データのプリント方向を合わせるための設定です。



必ず、原稿を作成したアプリケーションで設定した印刷の向きと同じ向きを指定してください。
異なる向きを指定すると正しく印刷できません。

②印刷用紙

【出力サイズ】

印刷に使用する用紙サイズを選択します。

拡大縮小を行わない場合は、「原稿サイズと同じ」を選択してください。

原稿サイズと異なる用紙サイズを選択すると、拡大縮小(50%~200%の範囲内での定形倍率)を行います。

③レイアウト

【ページレイアウト】

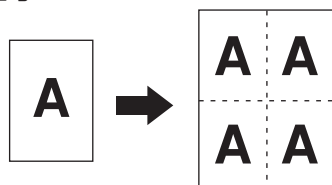
1枚の印刷用紙に、原稿を複数面付けしてプリントできます。

標準 : 連写、Nアップを行いません。

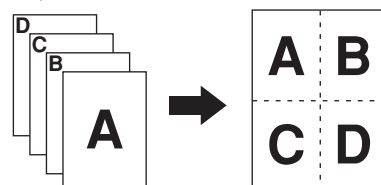
2面連写・4面連写 : 同じ原稿を面付けします。2面、4面から選択できます。

2アップ・4アップ : 異なる原稿を面付けします。[印刷順]を設定してください。

連写



Nアップ



【印刷順】

■ この設定は、ページレイアウトで[2アップ・4アップ]を選択した場合のみ表示されます。Nアップの時の原稿の並び順を設定します。2アップの場合は、順方向・逆方向、4アップの場合は、順横方向・順縦方向・逆横方向・逆縦方向から選択できます。

④プリント

【周囲余白】

チェックすると、原稿サイズを95%に縮小してプリントします。

【180度回転】

原稿データを180度回転させて出力することができます。



重要 180度回転は印刷機側でも設定できますが、プリンタドライバと印刷機両方で設定すると、180度回転されないでプリントされます。

【印刷部数】

印刷部数は、基本的には[印刷] ダイアログボックス(参照 [P.42](#))で設定しますが、[印刷] ダイアログボックスに部数設定がないアプリケーションソフトの場合は、ここで入力します。

【プログラム印刷】

1枚の原稿を、印刷枚数ごとに何組かに分けてプリントする機能です。チェックすると[設定]ボタンがクリックできるようになります。[設定]ボタンをクリックすると[プログラム印刷] ダイアログボックスが開きます。

グループ	印刷枚数	組数
1	<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="1"/>
2	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="1"/>
3	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="1"/>
4	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="1"/>
5	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="1"/>
6	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="1"/>

仕分け ☐ しない

クリア OK キャンセル

印刷枚数 : 1組当たり何枚印刷するかを設定します。

組数 : 印刷枚数で設定した枚数を、何組印刷するかを設定します。

【仕分け】

しない : 仕分けを行いません。

【連続モード】

【▼】をクリックしてプルダウンメニューを表示し、製版・印刷の連続方法(プリントの停止タイミング)を設定します。

試し刷りを確認したいときやページごとに印刷をいったん止めたいときは、OFFの中からタイミングを選択してください。

ON : 製版から印刷まで連続して行います。複数ページある場合も全ページ止まらずにプリントします。

OFF—製版前ストップ (オート印刷) : データ受信後、製版する前に停止します。用紙を載せ換えたり、ドラムを交換したりできます。また、印刷機の液晶パネルに印刷イメージを表示させて、印刷物の内容を確認することができます。その後、印刷機の<スタート>キーで製版から印刷(オート印刷)を開始します。

OFF—印刷前ストップ (オート製版) : 製版後、試し刷りを1枚出した状態で停止します。印刷物の内容を確認したり、位置を調整したりすることができます。その後、印刷機の<スタート>キーで印刷を開始します。複数ページある場合は、印刷終了後、次ページの製版を続けて行い(オート製版)、試し刷りを出した状態で停止します。

OFF—製版前、印刷前ストップ : 製版前、印刷前両方とも停止します。(印刷機の通常の印刷モード(連続OFF)です。)



重要 連続モードの設定は、[ダイレクトプリント]、[プリント&ホールド](参照 [P.48](#)「出力方法」)時にのみ有効です。([ホールド]時には、この情報は無効になります。)ホールドデータの連続モードの設定は、データを呼び出したときに、印刷機のディスプレイで設定します。

【出力方法】

■ この設定は、デバイスの設定([P.38](#))で[ホールドメモリ]にチェックが入っている場合に表示されます。

【▼】をクリックしてプルダウンメニューを表示し、出力方法を設定します。

ダイレクトプリント : 印刷機にデータを送り、連続モードの設定に従ってプリントを開始します。プリント終了後、データは自動的に消去されます。

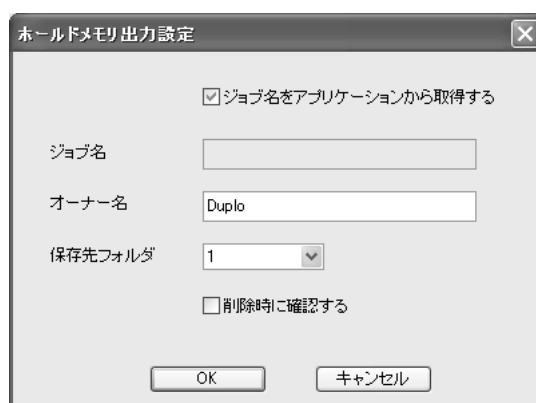
プリント&ホールド : ダイレクトプリントを行い、データは印刷機に保存(ホールド)します。以後繰り返し、そのデータを印刷機の操作で呼び出してプリントできます。

ホールド : 印刷機にデータを送り保存(ホールド)します。以後繰り返し、そのデータを印刷機の操作で呼び出してプリントできます。

【出力設定】

ホールド時に必要な付加情報を設定します。下記の項目内容が、原稿データと共にホールドされます。ホールドするデータの識別に利用できます。

出力方法で[プリント&ホールド]、[ホールド]を選択するとクリックできるようになります。[ホールド情報]ボタンをクリックすると[ホールド情報]ダイアログボックスが開きます。



ホールドメモリ出力設定

☒ ジョブ名をアプリケーションから取得する

ジョブ名

オーナー名

保存先フォルダ ▼

☐ 削除時に確認する

OK キャンセル

ジョブ名をアプリケーションから取得する:

チェックすると、ジョブ名を原稿を作成したアプリケーションから自動的に取得します。

ジョブ名:

アプリケーションで設定したジョブ名とは、異なる名前を付ける場合に入力します。

オーナー名:

ホールドするデータの管理者名を入力できます。
デフォルトは、コンピュータの使用者です。

保存先フォルダ:

ホールドメモリの保存先フォルダを指定します。

削除時に確認する:

チェックすると、印刷機からホールドデータを削除する際に、確認メッセージが操作パネル上に表示されます。

重要

[ジョブ名]と[オーナー名]に下記の禁止文字は使わないでください。

禁止文字: ¥ / : , ; * ? " < > |

⑤デフォルトに戻す

[デフォルトに戻す] ボタンをクリックすると、タブ内の設定が初期状態に戻ります。

参考 [分版]、[イメージ処理]、[その他] タブにも表示されます。

⑥ヘルプ

[ヘルプ] ボタンをクリックするとヘルプが表示されます。

参考 [分版]、[イメージ処理]、[その他] タブにも表示されます。

⑦バージョン情報

[バージョン情報] ボタンをクリックすると、下のようなダイアログボックスが表示されます。プリンタドライバの異常などでサポートセンターに問い合わせるときに、バージョンを確認してください。



参考 [分版]、[イメージ処理]、[その他] タブにも表示されます。

参考

レイアウトイメージ

[印刷の向き] [ページレイアウト] [印刷順] [周囲余白] [180度回転] の設定内容に応じて印刷物のイメージが表示されます。

【分版】 タブ



設定内容

①インク色情報の更新

③2色プリント

②1色プリント 印刷インク色

ドラム①インク色
ドラム②インク色
製版
分版方法

①インク色情報の更新

■ デバイスの設定(P.38)で【インク色情報】－【参照先設定】の設定が必要です。

【更新】ボタンをクリックすると印刷機にセットされているインク色情報をプリンタドライバに反映します。情報取得の状態(成功・失敗)が左側に表示され、成功の場合はプリンタドライバのインク色名の文字が青色で表示されます。



重要 RISORINC-NETモニタリングツールが起動していない場合は更新されません。事前に起動させておいてください。

② 1 色プリント

1色プリントを選択すると単色で印刷します。

【印刷インク色】

【インク色情報の更新】を実行して情報取得が完了すると、印刷機のドラム①にセットされているインク色に自動設定されインク色名の文字が青色で表示されます。

情報取得がされない場合は、印刷したいインク色を手動で設定してください。



参考 手動で設定したインク色が、印刷機のドラム①にセットされている場合はドラム①で、印刷機のドラム②にセットされている場合はドラム②で印刷されます。

③ 2色プリント

2色プリントを選択すると原稿データの文字・イラスト部分、写真部分を、それぞれ独立させて2色印刷することができます。

重要

- 原稿データの文字列や数字、イラストなどを分版する場合は、あらかじめ、データ作成時にフォントや線に色を設定しておいてください。
設定する色は実際に印刷するインクの色と同じにする必要はありませんが、複数色(3色以上)設定しても、2版に分版されます。
- 写真はカラー写真のみ分版できます。モノクロ写真は、ドラム①か②のどちらかに指定してください。

【ドラム①インク色】

【ドラム②インク色】

[インク色情報の更新] を実行して情報取得が完了すると印刷機にセットされているインク色に自動設定されインク色名の文字が青色で表示されます。情報取得されない場合は印刷機にセットされているインク色を手動で設定してください。

【製版】

2色印刷時に、製版するドラムを指定します。

ドラム①のみ： ドラム①のみ製版します。

ドラム②のみ： ドラム②のみ製版します。

両方のドラム： ドラム①、②に原稿を分版し、製版を行います。

【分版方法】

【おすすめ分版(オート)】

設定されているインク色に合わせて、「文字・イラスト」と「写真」の分版設定をおすすめの分版パラメーターに設定します。

設定できた場合は、「マニュアル分版」ダイアログで文字が青色で表示されます。

【マニュアル分版】

[設定] ボタンをクリックすると、「マニュアル分版」ダイアログが開きます。



【文字・イラスト】

- ドラム①** : 文字・イラストをドラム①でプリントします。
- ドラム②** : 文字・イラストをドラム②でプリントします。
- 有彩色→ドラム①・無彩色→ドラム②** : 文字・イラストのカラー部分をドラム①で、黒(灰色)部分をドラム②でプリントします。
- 赤→ドラム①・青黒→ドラム②** : 文字・イラストの赤・黄・マゼンタなどをドラム①で、青・緑・黒などをドラム②でプリントします。
- 無彩色→ドラム①・有彩色→ドラム②** : 文字・イラストのカラー部分をドラム②で、黒(灰色)部分をドラム①でプリントします。
- 青黒→ドラム①・赤→ドラム②** : 文字・イラストの赤・黄・マゼンタなどをドラム②で、青・緑・黒などをドラム①でプリントします。

【写真】

ドラム① : 写真部分をドラム①でプリントします。

ドラム② : 写真部分をドラム②でプリントします。

- 赤系→ドラム①・黒→ドラム②** } : カラーの写真を2色で再現するために分版処理を行います。印刷時のインク色に応じて選択してください。それぞれ、ドラム①とドラム②にセットされているインク色を想定して分版を行います。実際にセットされているインクの色と同じ分版を選択する必要はありませんが、その色で印刷したときに、もとの写真の色に近づくように分版処理しています。
- 赤系→ドラム①・青系→ドラム②**
- 赤系→ドラム①・緑系→ドラム②**
- 黒→ドラム①・赤系→ドラム②**
- 青系→ドラム①・赤系→ドラム②**
- 緑系→ドラム①・赤系→ドラム②**

【ドリル印刷分版】

ドリル印刷は、原稿データを自動的に2色(ドラム①黒、ドラム②赤を想定)に分版し、データを印刷機に送信し製版までを実行する機能です。印刷機は製版後停止しますので、印刷部数の指定・印刷などの操作は、印刷機のパネルのドリル印刷画面で行ってください。

参考

イメージアイコン

【分版】タブの設定内容に応じて原稿および印刷物のイメージが表示されます。実際の原稿および印刷物とは異なります。

[イメージ処理] タブ



設定内容

①写真処理

誤差拡散
網点処理
網点線数
網点角度
画像調整

②文字処理

誤差拡散
網点処理
強制ベタ

③文字ボリューム調整

強調
シェイプアップ
しない

①写真処理

中間調やカラー画像を階調表現する処理(ハーフトーン処理)を選択できます。選択された内容は、左側のイメージアイコンで確認できます。

【誤差拡散】

原稿の濃度に応じて、1ドット毎に、そのドットを印刷するか、しないかを判断して階調表現を行う処理です。細かい画像も再現しますが、階調表現は、網点処理よりも劣ります。

【網点処理】

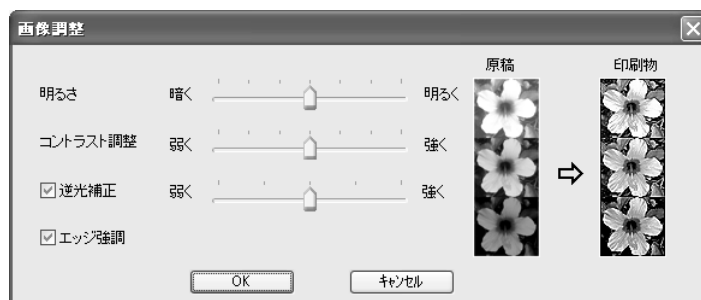
原稿の濃度に応じて、網点の大きさを変えて階調表現を行う処理です。高い階調表現ができますが、細かい画像の再現は、誤差拡散処理よりも劣ります。

網点線数 : 網点の細かさを、線数で設定できます。1インチ(25.4mm)に何個の網点を印刷するかを示し、単位は線で表します。設定範囲は38～200線で、デフォルト値は71線です。

網点角度 : 網点の並ぶ方向を、角度で設定できます。モアレが発生した場合などに調整します。設定範囲は0～90度で、デフォルト値は、45度です。2色印刷を選択した場合には、赤系以外(黒・青系・緑系)に分版される画像の網点角度を設定します。赤系に分版される網点の角度は、自動的に最適化されます。

【画像調整】

[詳細設定] ボタンをクリックすると、[画像調整] ダイアログが開きます。



明るさ : 明るさを7段階で調整できます。

コントラスト調整 : コントラストを7段階で調整できます。

逆光補正 : チェックを入れると、逆光補正します。5段階で調整できます。

エッジ強調 : チェックを入れると、エッジを強調します。

②文字処理

文字の表現方法を指定します。

誤差拡散 : 文字の色を、階調で表現します。明るい色は薄く、暗い色は濃く印刷されます。

網点処理 : 文字部を網点で表現します。小さい文字の表現には適しません。

強制ベタ : 文字部をすべてベタで表現します。文字部をくっきり表現したい場合に用います。文字の色の違いは表現できません。

③文字ボリューム調整

文字の太さを調整できます。

強調 : 文字を太くして印刷します。(カスレ防止)

シェイプアップ : 文字を細くして印刷します。(ツブレ防止)

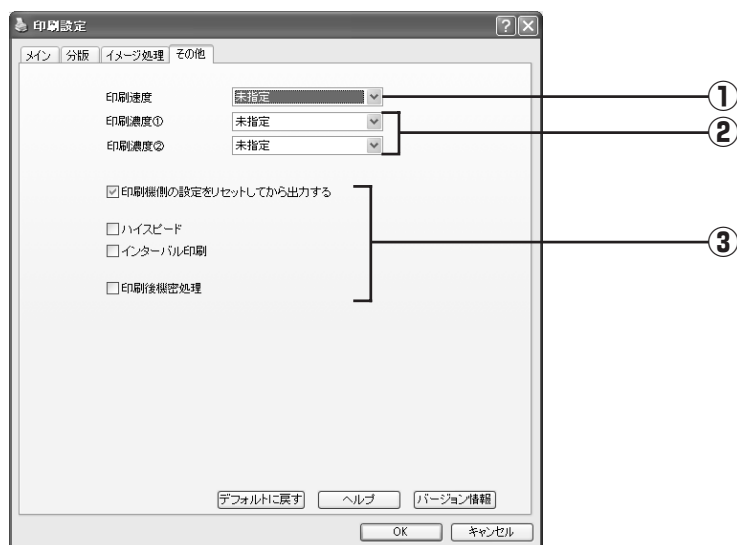
しない : 文字ボリュームの調整を行いません。

参考

イメージアイコン

[写真処理] [文字処理] [文字ボリューム調整] の設定内容に応じて、原稿および印刷物のイメージが表示されます。[画像調整] の設定内容は反映されません。実際の原稿および印刷物とは異なります。

【その他】 タブ



設定内容

①印刷速度

②印刷濃度

③その他の設定

印刷機側の設定をリセットしてから出力する
ハイスピード
インターバル印刷
印刷後機密処理

①印刷速度

印刷機の印刷速度を5段階で設定します。
[未指定]にしておくと、印刷機側で設定されている速度で印刷されます。

②印刷濃度

印刷機の印刷濃度を5段階で設定します。
印刷濃度はドラム①、②それぞれ設定することができます。
[未指定]にしておくと、印刷機側で設定されている濃度で印刷されます。

③その他の設定

【印刷機側の設定をリセットしてから出力する】

原稿データを印刷機に送る前に、印刷機の設定をリセットします。
基本的には、チェックした状態でのご使用をおすすめします。

【ハイスピード】

高速(150枚/分)で印刷します。

【インターバル印刷】

印刷時にドラムを空転させて、排紙の間隔をあけることにより、印刷物の乾燥時間を作り、裏移りを防ぎます。

【印刷後機密処理】

すべてのページの製版・印刷終了後、最後に製版したマスターが廃棄され、新しいマスターがセットされます。次に印刷する人に印刷内容を知られたくない場合に設定します。

RISORINC 形式ファイルを作成するには

RISORINC-NETを利用してデータをFTP送信する等の場合には、送信の前に送信可能なデータ形式(RISORINC形式ファイル)を作成する必要があります。



「レイアウト」機能(☞ P.46)を使用している場合は、「レイアウト機能使用時のRISORINC形式ファイルの作成方法」(☞ P.59)をご覧ください。



RISORINC形式ファイルは、DUPRINTERの印刷データ形式です。DUPRINTER Driverで設定した条件がすべて書き込まれます。

1

【印刷】 ダイアログボックスを表示する

RISORINC形式ファイルにする原稿データをパソコン上で開き、[ファイル]メニューから[印刷] (または[プリント])をクリックします。

2

プリント条件を確認する

[プリンタ名]の欄に、ご使用の印刷機に対応するDUPRINTER Driverが表示されていることを確認します。

必要に応じて、通常のプリントと同じように[プロパティ] (または[詳細設定]) ボタンをクリックして印刷条件を設定します。(☞ P.43)



RISORINC形式ファイルは、印刷機に対応するDUPRINTER Driverで作成してください。プリンタドライバと印刷機が一致しないと、正しくプリントできないことがあります。

3

ファイル出力を指示する

[ファイルへ出力]のチェックマークを付け、[OK] ボタンをクリックします。続いて表示されるダイアログボックスでファイル名と保存場所を指定して、[保存] ボタンをクリックします。

RISORINC形式ファイルが作成され、指定した保存場所に保存されます。



[ファイルへ出力]のチェックマークを付ける

レイアウト機能使用時の RISORINC 形式ファイルの作成方法

[レイアウト]機能(P.46)を使用している場合は、必ずLocal PortからRISORINC形式ファイルを作成してください。

通常の手順では、正しく作成できません。

■ RISORINC形式ファイル用のLocal Portの追加方法

- ① プリンタのプロパティを開く
P.38の手順1、2を参照してください。
- ② [ポート]タブを開く。
- ③ [ポートの追加]をクリックする。
- ④ [Local Port]を選択し、[新しいポート]をクリックする。
- ⑤ [ポート名]ダイアログボックスが開くので、RISORINC形式ファイルの保存先ドライブ、ファイル名([例]C:¥Duplo)とファイル名([例]RISORINC.prn)を入力し[OK]をクリックする。
[ポート名]に「C:¥Duplo¥RISORINC.prn」と入力するとCドライブの「Duplo」フォルダにRISORINC.prnというファイル名で保存されます。

■ RISORINC形式ファイル用のLocal Portの選択方法

- ① プリンタのプロパティを開く
P.38の手順1、2を参照してください。
- ② [ポート]タブを開く。
- ③ [印刷するポート]から追加したRISORINC形式ファイル用のLocal Portにチェックを入れ[OK]をクリックする。

重要

レイアウト機能を使用したRISORINC形式ファイルの作成が終わったら、同様の手順で通常の印刷するポートに戻してください。

参考

ご使用のDUPRINTER Driverを2つインストールし、印刷機の出力用とRISORINC形式ファイル用として登録しておくと、便利です。

■ RISORINC形式ファイルへの出力方法

- ① [印刷]ダイアログボックスを表示する。
RISORINC形式ファイルにする原稿データを開き、[ファイル]メニューから[印刷]をクリックします。
- ② プリント条件を確認する。
プリンタ名の欄に、RISORINC形式ファイル用のLocal Portを選択したDUPRINTER Driverが表示されていることを確認します。
- ③ ファイルへ出力する。
[ファイルへ出力]のチェックを外して[OK]ボタンをクリックすると、Local Portのポート名で指定したフォルダとファイル名で保存されます。

重要

- ・ [ファイルへ出力]は必ず外してください。自動的にファイルへ出力されます。
- ・ 別の原稿データを出力する場合は、すでに保存されているRISORINC形式ファイルを別の場所に移動するか、ファイル名を変更してください。
そのまま出力すると、保存されているファイルに上書きされてしまいます。

プリンタドライバのアンインストール

ここではアンインストーラを使用したプリンタドライバのアンインストール方法を記述しています。

Windows Vista/Windows 7/Windows 8/Windows 8.1の場合
アンインストーラを使用したアンインストールでは、ドライバパッケージの削除ができません。プリンタドライバの再インストール時など、ドライバパッケージの削除が必要な場合は手動アンインストールを行ってください。

■プリンタドライバをアンインストールする [62](#)

■ プリンタドライバをアンインストールする

ここでは、プリンタドライバのアンインストール方法を記述しています。
(手動アンインストールの方法については、[P.70](#)をご覧ください。)



プリンタドライバのアンインストールをするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント(Administratorなど)で、Windowsにログインしておく必要があります。

1

「DUPRINTER Driver」CD-ROM をパソコンにセットする

インストーラが起動します。インストーラが起動しない場合は下記フォルダ内の「SETUP.EXE」ファイルをダブルクリックしてください。

Windows 2000/Windows XP/Windows Vista(32-bit)/Windows 7(32-bit)/Windows 8(32-bit)/Windows 8.1(32-bit)の場合:

(CD-ROM): [Windows 32-bit] フォルダ

Windows Vista(64-bit)/Windows 7(64-bit)/Windows 8(64-bit)/Windows 8.1(64-bit)の場合:

(CD-ROM): [Windows 64-bit] フォルダ

参考

「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示された場合は、[許可] (Windows Vistaの場合)または[はい] (Windows 7/Windows 8/Windows 8.1の場合)をクリックしてください。

2

[日本語]をクリックする



3

[アンインストール]をクリックする



4

[次へ]をクリックする



5

プリンタドライバをアンインストールする印刷機を選択する



6

[次へ]をクリックする



7

[アンインストール]をクリックする



8

[終了]をクリックする

プリンタドライバをアンインストールしたときは、必ずパソコンを再起動してください。[今すぐ再起動する]にチェックを入れておくと、[終了]をクリックした後にパソコンが再起動されます。



9

パソコンから「DUPRINTER Driver」CD-ROM を取り出す



取り出したCD-ROM は、大切に保管してください。

プリンタドライバの手動インストール / 手動アンインストール

ここではインストーラ/アンインストーラを使用せずにプリンタドライバをインストール/アンインストールする方法を記述しています。

Windows 2000/Windows XP 編

- 手動インストールについて 68
 - USB ケーブルで接続 68
 - ネットワークケーブルで接続 69
- 手動アンインストールについて 70

Windows Vista 編

- 手動インストールについて 71
 - USB ケーブルで接続 71
 - ネットワークケーブルで接続 73
- 手動アンインストールについて 74

Windows 7 編

- 手動インストールについて 75
 - USB ケーブルで接続 75
 - ネットワークケーブルで接続 77
- 手動アンインストールについて 78

Windows 8/Windows 8.1 編

- 手動インストールについて 79
 - USB ケーブルで接続 79
 - ネットワークケーブルで接続 81
- 手動アンインストールについて 82

Windows 2000/Windows XP編

■ 手動インストールについて



- プリンタドライバのインストールをするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント(Administratorなど)で、Windowsにログオンしておく必要があります。
- サーバOS、プリンタ共有には対応していません。

USB ケーブルで接続

1

印刷機の電源を ON にし、印刷機に USB ケーブルを接続する

2

パソコンを起動し、「DUPRINTER Driver」CD-ROM をパソコンにセットする

3

パソコンに USB ケーブルを接続する

4

[新しいハードウェアの検出ウィザード] 画面の指示に従ってインストールする

- ① [一覧または特定の場所からインストールする]、[検索しないで、インストールするドライバを選択する]の順に選択し、[次へ]をクリックする(Windows XP)
[このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する]を選択し、[次へ]をクリックする(Windows 2000)
- ② [ディスク使用]をクリックし、インストールするドライバのinf ファイルを選択する
(CD-ROM): [Windows 32-bit]-[DUPRINTER Driver]-[Win2000_XP]-[Japanese]-DUPL0DRV.inf
- ③ ご使用の印刷機を選択して[次へ]をクリックする
- ④ ウィザード画面を完了する

5

パソコンを再起動する

- 6** プリンタフォルダを開き、インストールしたプリンタのプロパティを開く
- 7** [詳細設定]タブの[プリントプロセッサ]をクリックする
- 8** プrintプロセッサから [D34X8HP] を選択する
- 9** 既定のデータ型から「NT EMF 1.008」を選択し、[OK]をクリックする
- 10** テストページを印刷する

ネットワークケーブルで接続

- 1** [プリンタの追加ウィザード]を開始する
- 2** [ローカルプリンタ]を選択して[次へ]をクリックする
- 3** [新しいポートの作成]で、TCP/IP または LPR ポートを作成する
- 4** [ディスク使用]をクリックし、インストールするドライバのinfファイルを選択する
(CD-ROM): [Windows 32-bit]-[DUPRINTER Driver]-[Win2000_XP]-[Japanese]-DUPLDRV.inf
- 5** ご使用の印刷機を選択して[次へ]をクリックする
- 6** テストページを印刷する
- 7** パソコンを再起動する

■ 手動アンインストールについて

- 1** プリンタフォルダから、アンインストールしたいプリンタを削除する
- 2** プリンタフォルダのメニューから、[ファイル]－[サーバーのプロパティ]を開く
- 3** [ドライバ]タブから、アンインストールしたいプリンタドライバを選択し、[削除]ボタンをクリックする

Windows Vista 編

■ 手動インストールについて



- プリンタドライバのインストールをするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント(Administratorなど)で、Windowsにログオンしておく必要があります。
- プリンタ共有には対応していません。

USB ケーブルで接続

- 1** 印刷機の電源を ON にし、印刷機に USB ケーブルを接続する
- 2** パソコンを起動する
- 3** パソコンに USB ケーブルを接続する
- 4** [新しいハードウェアが見つかりました] 画面から、[ドライバソフトウェアを検索してインストールします]－[オンラインで検索しません]の順に選択する
- 5** [ディスクはありません。他の方法を試します]－[コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します]の順に選択する
- 6** [DUPRINTER Driver]CD-ROM をパソコンにセットする
- 7** [参照]でインストールするドライバの inf ファイルを選択する

Windows Vista(32-bit)の場合:

(CD-ROM): [Windows 32-bit]-[DUPRINTER Driver]-[WinVista_8]-[Japanese]-DUPLODRV.inf

Windows Vista(64-bit)の場合:

(CD-ROM): [Windows 64-bit]-[DUPRINTER Driver]-[WinVista_8]-[Japanese]-DUPLODRV.inf

- 8** リストからご使用の印刷機を選択して[次へ]をクリックする
- 9** パソコンを再起動する
- 10** プリントフォルダを開き、インストールしたプリンタのプロパティを開く
- 11** [詳細設定]タブの[プリントプロセッサ]をクリックする
- 12** プリントプロセッサのリストから、下記のプリントプロセッサを選択する
Windows Vista(32-bit)の場合:[D34V8HP]
Windows Vista(64-bit)の場合:[D34V6HP]
- 13** 既定のデータ型から「NT EMF 1.008」を選択し、[OK]をクリックする
- 14** テストページを印刷する

ネットワークケーブルで接続

- 1** [プリンタの追加ウィザード]を開始する
- 2** [ローカルプリンタ]を選択して[次へ]をクリックする
- 3** [新しいポートの作成]で、TCP/IP または LPR ポートを作成する
- 4** [ディスク使用]をクリックし、インストールするドライバのinfファイルを選択する
Windows Vista(32-bit)の場合:
(CD-ROM):[Windows 32-bit]-[DUPRINTER Driver]-[WinVista_8]-[Japanese]-DUPLDRV.inf
Windows Vista(64-bit)の場合:
(CD-ROM):[Windows 64-bit]-[DUPRINTER Driver]-[WinVista_8]-[Japanese]-DUPLDRV.inf
- 5** ご使用の印刷機を選択して[次へ]をクリックする
- 6** テストページを印刷する
- 7** パソコンを再起動する

■ 手動アンインストールについて

- 1** プリンタフォルダから、アンインストールしたいプリンタを削除する
- 2** プリンタフォルダ内の余白部分で右クリックして表示されるメニューから、[管理者として実行]－[サーバーのプロパティ]の順に選択する
- 3** [ドライバ]タブから、アンインストールしたいプリンタドライバを選択し、[削除]ボタンをクリックする
- 4** [ドライバとパッケージの削除]ダイアログが開くので、[ドライバとドライバパッケージを削除する]を選択して削除する

Windows 7 編

■手動インストールについて

- プリンタドライバのインストールをするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント(Administratorなど)で、Windowsにログオンしておく必要があります。
- プリンタ共有には対応していません。

USB ケーブルで接続

- 1** 印刷機の電源を ON にし、印刷機に USB ケーブルを接続する
 - 2** パソコンを起動する
 - 3** パソコンに USB ケーブルを接続する
- 重要** タスクトレイに[デバイスドライバーソフトウェアは正しくインストールされませんでした。]が表示されるまで次の手順に進まないでください。
- 4** [デバイスマネージャー] を起動する
[コントロールパネル]－[ハードウェアとサウンド]－[デバイスマネージャー]をクリックしてください。
 - 5** [ほかのデバイス]－[(ご使用の印刷機名)] を右クリックして表示されるメニューから [ドライバーソフトウェアの更新] をクリックする
 - 6** [コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します] をクリックする
 - 7** [DUPRINTER Driver] CD-ROM をパソコンにセットする

- 8** **[参照]** をクリックして、下記のフォルダーを選択し **[OK]** をクリックする
Windows 7(32-bit) の場合:
(CD-ROM):[Windows 32-bit]-[DUPRINTER Driver]-[WinVista_8]-[Japanese]
Windows 7(64-bit) の場合:
(CD-ROM):[Windows 64-bit]-[DUPRINTER Driver]-[WinVista_8]-[Japanese]
- 9** リストから **[(ご使用の印刷機)]** を選択して**[次へ]**をクリックする
- 10** パソコンを再起動する
- 11** **[コントロールパネル]** – **[ハードウェアとサウンド]** – **[デバイスとプリンター]** を開き、インストールしたプリンターを右クリックして表示されるメニューから **[プリンターのプロパティ]** をクリックする
- 12** **[詳細設定]** タブの **[プリントプロセッサ]** をクリックする
- 13** プリントプロセッサのリストから、下記のプリントプロセッサをクリックする
Windows 7(32-bit)の場合:[D34V8HP]
Windows 7(64-bit)の場合:[D34V6HP]
- 14** 既定のデータ型から **[NT EMF 1.008]** を選択し、**[OK]** をクリックする
- 15** テストページを印刷する

ネットワークケーブルで接続

- 1** [プリンタの追加ウィザード]を開始する
- 2** [ローカルプリンタを追加します]を選択して[次へ]をクリックする
- 3** [新しいポートの作成]で、TCP/IP または LPR ポートを作成する
- 4** [ディスク使用]をクリックし、インストールするドライバのinfファイルを選択する
Windows 7(32-bit)の場合:
(CD-ROM):[Windows 32-bit]-[DUPRINTER Driver]-[WinVista_8]-[Japanese]-DUPLDRV.inf
Windows 7(64-bit)の場合:
(CD-ROM):[Windows 64-bit]-[DUPRINTER Driver]-[WinVista_8]-[Japanese]-DUPLDRV.inf
- 5** ご使用の印刷機を選択して[次へ]をクリックする
- 6** テストページを印刷する
- 7** パソコンを再起動する

■ 手動アンインストールについて

- 1** [コントロールパネル]－[ハードウェアとサウンド]－[デバイスとプリンター]を開き、アンインストールしたいプリンタを削除する
- 2** 既存のプリンターをクリックし、画面上部の[プリントサーバープロパティ]をクリックする
- 3** [ドライバー]タブから、アンインストールしたいプリンタードライバーを選択し、[削除]ボタンをクリックする
- 4** [ドライバーとパッケージの削除]ダイアログが開くので、[ドライバーとパッケージを削除する]を選択して削除する

Windows 8/Windows 8.1 編

■ 手動インストールについて

- プリンタドライバのインストールをするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント(Administratorなど)で、Windowsにログオンしておく必要があります。
- プリンタ共有には対応していません。

USB ケーブルで接続

- 1** 印刷機の電源を ON にし、印刷機に USB ケーブルを接続する
- 2** パソコンを起動する
- 3** パソコンに USB ケーブルを接続する
- 4** [デバイスマネージャー] を起動する
[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスマネージャー] をクリックしてください。
- 5** [ほかのデバイス] - [(ご使用の印刷機名)] を右クリックして表示されるメニューから [ドライバーソフトウェアの更新] をクリックする

参考 ご使用の印刷機名が表示されていない場合は、[操作] - [ハードウェア変更後のスキャン] をクリックしてください。
- 6** [コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します] をクリックする
- 7** [DUPRINTER Driver] CD-ROM をパソコンにセットする

- 8** **[参照]** をクリックして、下記のフォルダーを選択し **[OK]** をクリックする
Windows 8(32-bit)/Windows 8.1(32-bit) の場合:
(CD-ROM):[Windows 32-bit]-[DUPRINTER Driver]-[WinVista_8]-[Japanese]
Windows 8(64-bit)/Windows 8.1(64-bit) の場合:
(CD-ROM):[Windows 64-bit]-[DUPRINTER Driver]-[WinVista_8]-[Japanese]
- 9** リストから **[(ご使用の印刷機)]** を選択して**[次へ]**をクリックする
- 10** パソコンを再起動する
- 11** **[コントロールパネル]** – **[ハードウェアとサウンド]** – **[デバイスとプリンター]** を開き、インストールしたプリンターを右クリックして表示されるメニューから **[プリンターのプロパティ]** をクリックする
- 12** **[詳細設定]**タブの**[プリントプロセッサ]**をクリックする
- 13** プリントプロセッサのリストから、下記のプリントプロセッサをクリックする
Windows 8(32-bit)/Windows 8.1(32-bit)の場合:[D34V8HP]
Windows 8(64-bit)/Windows 8.1(64-bit)の場合:[D34V6HP]
- 14** 既定のデータ型から**[NT EMF 1.008]**を選択し、**[OK]**をクリックする
- 15** テストページを印刷する

ネットワークケーブルで接続

- 1** [プリンタの追加ウィザード]を開始する
- 2** [ローカルプリンタを追加します]を選択して[次へ]をクリックする
- 3** [新しいポートの作成]で、TCP/IP または LPR ポートを作成する
- 4** [ディスク使用]をクリックし、インストールするドライバのinfファイルを選択する
Windows 8(32-bit)/Windows 8.1 (32-bit)の場合:
(CD-ROM):[Windows 32-bit]-[DUPRINTER Driver]-[WinVista_8]-[Japanese]-DUPLDRV.inf
Windows 8(64-bit)/Windows 8.1 (64-bit)の場合:
(CD-ROM):[Windows 64-bit]-[DUPRINTER Driver]-[WinVista_8]-[Japanese]-DUPLDRV.inf
- 5** ご使用の印刷機を選択して[次へ]をクリックする
- 6** テストページを印刷する
- 7** パソコンを再起動する

■ 手動アンインストールについて

- 1** [コントロールパネル]－[ハードウェアとサウンド]－[デバイスとプリンター]を開き、アンインストールしたいプリンタを削除する
- 2** 既存のプリンターをクリックし、画面上部の[プリントサーバープロパティ]をクリックする
- 3** [ドライバー]タブから、アンインストールしたいプリンタードライバーを選択し、[削除]ボタンをクリックする
- 4** [ドライバーとパッケージの削除]ダイアログが開くので、[ドライバーとパッケージを削除する]を選択して削除する

こんなときには

■パソコン上でメッセージが表示されたら	84
■「故障？」と思ったとき	85
[印刷できないとき]	85
[印刷結果が正しく得られないとき]	87
[その他]	89

■パソコン上でメッセージが表示されたら


以下のような意味のメッセージが表示されたときは、次のように対応してください。

メッセージ	チェックポイント	対 応
プリンタの準備ができていません。電源が入ってオンラインになっているかどうか確認してください。	印刷機の準備はできていますか？ パソコンと印刷機は正しく接続されていますか？	印刷機の電源を確認してください。 プリンタケーブルやネットワークの接続を調べて、正しく接続してください。
	データ（ページ数・内容）は大き過ぎませんか？	データが大き過ぎると印刷機のメモリが一杯になり、データを受信できなくなります。データが大きいときは、[タイムアウト設定]の設定値を増やしてください。
現在のプリンタ設定に問題があるため印刷できません。	アプリケーションソフトの設定（用紙サイズ、印刷の向き、プリンタドライバの選択など）とプリンタドライバの設定が合っていますか？	アプリケーションソフトでのプリントの設定をやり直してください。 例えば[印刷]ダイアログボックスでの部数とプリンタドライバのプロパティダイアログボックスの印刷部数を合わせてください。

■「故障？」と思ったとき

「おかしいな」「故障かな」と思ったときは、サービスマンに電話をする前に次のような事項を確認してください。


[印刷できないとき]

状況	チェックポイント	対 応
印刷機のディスプレイに「データを受信しています」と表示されたままで、処理が先に進まない	▶ パソコンからのデータ送信は終了していますか？ アプリケーションソフトの印刷動作は終了していますか？	▶ ・ [プリンタ] フォルダ内のDUPRINTER Driver をダブルクリックして、データの送信が終了しているか確認してください。 ・ パソコンからのデータ送信が終了するまでスクリーンセーバーをオフの状態にしてください。
	▶ パソコン上でアプリケーションソフトの印刷動作を中断しませんでしたか？	▶ 印刷機の電源スイッチをオフにし、10 秒ほどおいて再び電源をオンにしてください。
	▶ プリンタケーブルが外れていませんか？	▶ パソコンからの出力をキャンセルしてください。 コントローラの電源スイッチをオフにし、プリンタケーブルをしっかりと接続してから再び電源をオンにしてください。
	▶ アプリケーションソフトでの設定（用紙サイズ、印刷の向き、プリンタドライバの選択など）とプリンタドライバの設定内容は一致していますか？	▶ アプリケーションソフトでのプリンタの設定とプリンタドライバの設定を一致させてください。  P.42
印刷機が、1 枚印刷することにまた同じページを製版する	▶ アプリケーションソフトから印刷を行う際に、[部単位で印刷する] にチェックマークが付いていませんか？	▶ ・ パソコンからの出力をキャンセルしてください。その後、印刷機の電源をオフにし、10 秒ほどおいて再び電源をオンにしてください。 ・ [印刷] ダイアログボックスで、[部単位で印刷する] のチェックを外しておいてください。
製版終了後、印刷が始まらない	▶ [連続モード] の設定を [OFF-製版前、印刷前ストップ] または [OFF-印刷前ストップ] にしていませんか？	▶ 印刷機の<スタート>キーを押して印刷機の動作を開始してください。

状況	チェックポイント	対 応
パソコンからデータを送信しても製版が開始されない	▶ 「[連続モード]」の設定を「[OFF-製版前、印刷前ストップ]」または「[OFF-製版前ストップ]」にしていますか？	▶ 印刷機の<スタート>キーを押して印刷機の動作を開始してください。
	▶ プリントドライバはお使いの印刷機に対応したものに設定されていますか？	▶ プリントドライバをお使いの印刷機に対応したものに設定してからやり直してください。
	▶ 「[プリンタ]」フォルダ内のDUPRINTER Driverを開くと、データが「[印刷待ち]」または「[印刷中]」になっていますか？	▶ パソコンからのデータ送信が終わるのを待ってください。

[印刷結果が正しく得られないとき]

状況	チェックポイント	対 応
印刷位置全体がずれたり、端が欠けて印刷される	▶ アプリケーションソフトとプリンタドライバで設定した用紙サイズは一致していますか？	▶ 両方の用紙サイズを合わせてください。 P.45
	▶ 設定した用紙サイズと同じ用紙を印刷機にセットしましたか？	▶ 設定した用紙サイズ、通紙方向の通りに用紙をセットしてください。 P.45
	▶ アプリケーションソフトで余白は十分にとっていますか？	▶ 印刷機では、用紙の全面に印刷することはできません。アプリケーションソフトで作成した原稿を印刷機で印刷できるように余白調整してください。
	▶ 印刷機のドラムに何らかの異常がありませんか？	▶ 印刷機の取扱説明書を参照のうえ、印刷機を調べてください。
フォントが正しく印字されない	▶ アプリケーションソフトで印刷を実行するときの設定が、[プリンタのフォントを使う] になっていませんか？	▶ アプリケーションソフトで印刷を実行するときに、[プリンタのフォントを使う] の設定を使わないようにしてください。
画像が崩れたり、縮小されて印刷される	▶ お使いの印刷機に対応したプリンタドライバに設定していますか？	▶ お使いの印刷機名とプリンタドライバの機種名が異なると正しく印刷できません。特にRISORINC形式ファイルを作成するときは、プリンタドライバが送信先の印刷機に対応していることを確認してください。

状況	チェックポイント	対 応
[ユーザー定義用紙] ダイアログボックスで用紙登録したのに、登録した用紙が[定型用紙]のリストに表示されない	用紙登録時に [ユーザー定義用紙] ダイアログボックスの [OK] ボタンをクリックして終わりましたか？	用紙登録を行ったら必ず、[ユーザー定義用紙] ダイアログボックスを [OK] ボタンをクリックして終わってください。  P.39
用紙サイズが[用紙サイズ:フリー]で入力した値にならない	アプリケーションソフトの用紙サイズの設定で、フリーサイズを指定できますか？	アプリケーションソフトから[用紙サイズ:フリー]を指定できない場合は、[用紙サイズ:フリー]を使うことはできません。
[用紙サイズ]の[フリー]に値が入力できない	設定範囲を超えた値を入力していませんか？	使用できる用紙サイズは、印刷機によって異なります。設定範囲内の値を入力してください。
	全角文字で入力していませんか？	半角文字が入力できる状態にして、半角文字で入力してください。
[用紙定義－追加] ダイアログボックスで長い名前が入力できない	入力文字数の制限を超えていませんか？	ボックスに収まる長さで入力してください。

状況	チェックポイント	対 応
[用紙定義－追加] ダイアログボックスで[幅]・[高さ]が入力できない	設定範囲を超える値を入力していませんか？	設定範囲内の値を入力してください。
	全角文字で入力していませんか？	半角文字が入力できる状態にして、半角文字で数値入力してください。
印刷部数が入力できない	設定範囲を超えた値を入力していませんか？	設定できる値の範囲は 1 ～ 9999 です。
	全角文字で入力していませんか？	半角文字が入力できる状態にして、半角文字で数値入力してください。

[その他]

状況	チェックポイント	対 応
プリンタドライバのプロパティで、用紙サイズなどの設定が変更できない。	設定項目がグレーになっていませんか？	プリンタの設定に関するフルコントロールアクセス権をお持ちのユーザーのみが設定を変更できます。
プリンタドライバのプロパティで、設定できない項目がある	設定項目がグレーになっていませんか？	プリンタドライバは、印刷機の機種別に用意されています。機種によっては、設定できる機能が限定されるものがあります。

<販売会社>

北海道	デュプロ万博株式会社 〒064-0918	北海道札幌市中央区南18条西15-2-14 TEL 011(533)8880
関東・甲信越・東北	デュプロ株式会社 〒170-8416	東京都豊島区東池袋3-23-14 TEL 03(5952)6111
東海・北陸	デュプロ販売株式会社 〒460-0015	愛知県名古屋市中区大井町4-19 TEL 052(321)2020
近畿・中国	デュプロ株式会社 〒530-8535	大阪府大阪市北区東天満1-11-19 TEL 06(6352)0551
四国	デュプロ株式会社 〒761-0101	香川県高松市春日町161-6 TEL 087(843)3755
九州・沖縄	デュプロ株式会社 〒812-0016	福岡県福岡市博多区博多駅南1-5-28 TEL 092(474)1111

株式会社デュプロ
〒252-5280

神奈川県相模原市中央区小山4-1-6
デュプロビルディング
TEL 042(775)3601